

営農情報（作況情報：6月1日現在）

令和5年6月6日
第15号

【秋まき小麦（きたほなみ）】

○管内作況値

地域名	草丈 cm	茎数 本/m ²	遅速 +-	備 考
管内平均 (管内作況値)	75.4	805.0	+1	
普及センター本所 調査値 (平 年)	68.7 (68.4)	736 (1,041)	+3	

○各地区定点調査結果

地域名	草丈 cm	茎数 本/m ²
光珠内	76.4	720
岩 峰	76.3	904
上美唄	73.4	792

○その他定点調査結果

地域名	草丈 cm	茎数 本/m ²
茎数多 (中小屋)	80.2	1,320
茎数少 (豊葎)	70.4	513

**間もなく基幹防除が始まります！
適期を逃さないように実施しましょう！**

現在、多くの圃場で出穂期を迎えており、生育の早い圃場では開花が始まっています。開花極始期が基幹防除開始適期となりますので防除適期を逃さないように防除を実施しましょう。

○秋まき小麦「赤カビ病」防除体系

回数	薬剤名	使用倍率	使用時期
1回目 (選択)	リベロ水和剤	2,000倍	開花極始
	シルバキュアフロアブル	2,000倍	
2回目	トップジンM水和剤	1,000～1,500倍	1回目から5～7日後
3回目 (選択)	シルバキュアフロアブル	2,000倍	2回目から5～7日後
	ベフラン液剤25※	1,000～2,000倍	
3回目 以降	チルト乳剤25 ※3回目がベフラン液剤25の場合	1,000～2,000倍	臨機

※リベロ水和剤・シルバキュアフロアブル・チルト乳剤25は同系剤ですので連用は避けましょう。

JAみねのぶ営農推進協議会
TEL 0126-67-2334 FAX 0126-67-2803